

伝えたい  
残したい  
わがまちの  
誇り



# ふるさと の情景

VOLUME

3

滝畑地区  
(光滝寺初不動の大餅撒き)



1



3



2

**周** 囲を小高い山々で囲まれ  
た滝畑地区は、美しい里  
山風景を見ることが出来ます。

これらの風景は、湖、滝、せせらぎ、  
鎮守、村堂、茅葺民家、茅場など  
で形づくられ、季節ごとに行われ  
れる祭礼や伝統行事は、地域の  
魅力をいっそう引き出していま  
す。今回取材を行った「光滝寺初  
不動の大餅撒き」(写真①)もこ  
のうちの一つです。

地区には、古くから伝わる様々  
な伝承もあり、平安時代の天慶6  
年(943)に不動明王が翁に姿  
を変え、村人に炭焼きを教えた  
という伝説や、平家の落人伝説  
が残っています。

なお、このたび、地域の歴史や  
伝統的生業を今日に伝える光滝  
寺炭焼不動堂の炭焼不動尊(写  
真④)が市の  
有形民俗文化  
化財となり  
ました。



4



光滝寺本堂

② 滝畑の美しい里山風景  
③ 餅撒きの前に行われる護  
摩炊き  
※光滝寺は河内長野駅から南  
海バス「滝畑タム」下車、南  
へ徒歩約20分

ふるさとのひと

谷脩三さん

光滝寺の炭焼不動は願  
いごとを一つかなえてく  
れる一顧成就で有名で、  
家内安全、無病息災を願  
われる方が多いです。私  
が子どもの頃のもち撒き  
は、近隣はもとより、和泉  
や和歌山からも大勢の人  
が訪れ、露天商も多く立  
ち並び、とても賑わって  
いました。今は露天商は出  
ていませんが、境内にはあ  
ふれるほどの人が参詣され  
、子どもからお年寄りまで  
参加する地域の伝統行事  
となっています。

